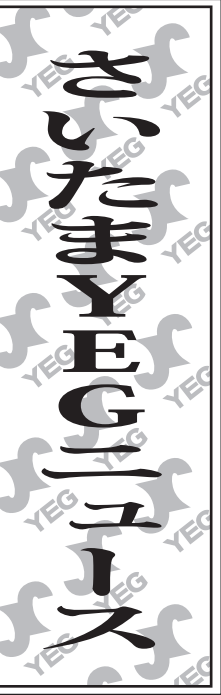


月刊 SYN かわら版



■目次

P. 1
中館実行院長語る！
9・16 研修と交流の集い
関東ブロック大会に向けて

P. 2
関プロ チャレンジ SA I
ドキュメント
研修と交流の集い



中館 達司
関プロ実行委員長

秋到来！そしていよいよ関プロ大会目前！
本号から版巻頭インタビューでは、大会へ向け奮闘中の中館達司実行委員長にお話をうかがいました。

中館実行委員長語る！

—第3回関東ブロック大会(さいたま大会)が目前に控えています。現在の心境はいかがですか？—

実行委員長という大役を仰せつかりましたが、足掛け3年の準備期間中、メンバーのみなさんにとって関東ブロック大会が有意義な楽しい経験になるように運営できてきているんだろうかと、常に自問自答を繰り返してきました。

大会が終了したときに、メンバーの皆さんが互いに笑顔で頑張りを讃えあい、お客様の喜びの笑顔に囲まれていることを心から願っています。

—大会の準備状況はいかがでしょう？—

まだまだ気は抜けませんが、みなさんの頑張りにには本当に頭が下がります。これからは、お客様の笑顔を想像し、笑顔がより多くなるように、最後の詰めですらに磨きをかけていただければ素晴らしいと思います。

—長年に渡る準備がいよいよ実を結ぶときですね。実行委員長として、どんな大会にしたいと考えていますか？—
今までにないくらいの大人数でさいたまYEGがお客様をお迎えし、大会テーマである「参加者すべての(明日からの)成功」に向けた第一歩が踏み出せる、ホストもゲストも、今までの自分とはちょっと変わるキッカケとなる2日間になってくれればと願っています。

—最後に、会員の皆さんへメッセージを。

いよいよ大会が近づいてきました。登録人数を伸ばす声かけと、封入物の詰め込み作業が目の前の課題です。残り数週間、協力し合って全力を出し切り、燃え尽きましよう！
多方面の皆様にご無理を申し上げますが、どうか最後までよろしくお願ひします。

「僕のいっことは嫌いで、関プロのいっことは嫌いにならないうて、」
「さよー」

中館実行委員長ありがとうございました。大会までのわずかな期間、会員の皆さんの底力が存分に発揮され、大会が大成功することを祈るばかりです。頑張りました。

9・16 研修と交流の集い

9月16日(金)、新狭山アスグレイスを会場に「研修と交流の集い(狭山大会)」が開催されました。
さいたまYEGからは約70名が登録。

まずは各分科会に別れて各々体験・学習した後、式典に続く経営コンサルタント小宮二慶氏の講演では「毎日ルンルン気分仕事に行く」姿勢を学び、「フラガールきずなキャラバン」のステージでは甘美なパフォーマンスに一同うっとり。

最後の大型親会では、この日の目的の一つである関東ブロック大会のPRを行いました。盛りだくさんな上に、大変趣向が凝らされたプログラムとなっていました。関プロ大会を目前に、狭山YEGの皆さんの創意工夫と頑張りを感ずる一日となりました(2面に関連記事あり)。



「関東ブロック大会に向けて」

いよいよ大会間近となりました。残る準備作業、当日の運営に改めて多くの会員のご参加をお願いします！

大会資料の封入作業日

- 十月二三日(木) 18時～21時
- 十月一四日(金) 18時～21時

*一部時間帯での参加可。
エンジェルタッチの確認・回答をお願いします。



場所 望月印刷さん

中央区田阿弥5-8-306

問い合わせ先

上西(シ)ヨウニシ) 080-54662-88277

大会当日

- 十月二日(金) 9時～21時
- 十月三日(土) 8時半～22時

*エンジェルタッチにて委員会までご回答や集計中。
早めのご回答をお願いします。

場所 大宮ソニックシティほか会場



関ブロチャレンジS&A

第5回 組織深化委員会

田中 芳明 委員長
福島 雄一 副委員長
加藤 雅弘 副委員長

ついに関東ブロック大会さいたま大会開催まで3週間をまわりました。各委員会それぞれが仕事とYEGと忙しく活動している事と思えます。当特集では毎回各委員会に記者がお邪魔してお話をお聞きしています。今回は台風15号と共に委員会にお邪魔してきました。



そこには、台風に負けない情熱(追い詰められてる)を持った加藤副委員長と田中委員長、そして物産展の中心メンバーが集まってきました。皆さんの情熱に記者もタジタジでした。組織深化委員会さんでは大物産展と大懇親会を担当しております。両方とも関東ブロック大会のメインイベントです。

まず、大物産展ですが、埼玉東連協力の下、埼玉県のご当地グルメイベントを中心に鍾塚公園で盛大に執り行われます。YEG関係者だけでなく地域の方々にも幅広く埼玉のYEG活動を知って頂き参加して頂いたすべての方に『埼玉』と『さいたま』の魅力を感じて頂けるイベントです。

『準備委員会から企画を進めていましたが、自分自身『飲食』の会社をしているながら物産展主催者側の仕事があるでわかってなかった事に気付かされます。勉強になりました。そんななかでも、自分だけではな委員担当メンバー、特に新入会員の方が楽しんで活動してくれて、さらに委員会に出演してくれていることをとてもうれしく思います。実務、そして心意気をふくめて次の石岡YEG、ついでには関東のYEG全体に伝えられるように今以上のパワーアップを目指します。今は関ブロに一生懸命ですが、関ブロ後も忘年会、オープン委員会と色々な事を考えています。関ブロを切っ掛けに出でて下さるメンバーの方たちも委員会を超えて楽しんでいきましょう。組織深化委員会は来るものは拒みません。ぜひ関ブロにご参加お願いします。』

加藤 雅弘 副委員長

というコメントをいただきました。
埼玉にはB級グルメがたくさんあります。埼玉のうまいもん、名産品がソニックに集結します。記者も今から楽しみでたれが出そうです。
そして、S&A大級のおもてなし

大懇親会です。ある意味YEGの最重要事業です。今までのブロック大会懇親会になかった、アトラクション満載で感動、喜びを提供する最上級のエンターテイメントになっています。

私たちはホストです。さいたまのおもてなしの心のでみましょう。

『がんばろう日本ーがんばろう東北ーの復旧・復興支援のために、我々メンバーに出来ることは、元気を発信することです。これまでの懇親会といえは、挨拶とちょっとした余興と歓談で終えるものとイメージされる方が多いと思いますが、我々は、今までにない、ライブ・ティッシュなおもてなしを考えております。舞台はさいたまが誇る「パレスホテル大宮」。具体的には、「桑田研究会」によりますスペシャル・ライブ・ダイナミックでアクロバティックなポールドンサーによる美の競演SHOW---モノマネ「HiBiKi」によります、億千万のSHOW-TIME---当然ですが、司会や音響設備にもこだわります。もちろん、飲・食・サービス(コンパニオン)にも妥協しません。

ん。あっとい間の時間、でもきつときつと、皆さまの記憶に残る「大懇親会」を催します。ゲストもホストもキャストも一体になって楽しめるものになります。皆さまも「おもてなし」をしながら集合して下さい。どうか、どうぞ、乞うご期待くださいませ。』

福島 雄一 副委員長

という言葉をいただきました。

記者は下戸なのですが、とても楽しみです。

最後に田中委員長からコメントをいただいております。

「メンバーが明るく楽しくしゃべってくれているので楽しんで頂いています。今は関東ブロック大会に向け一生懸命活動していますが、今年最後の忘年会も楽しみにして頂きたい。そして、単会から足の遠のいてるメンバーの方も委員会に来て頂ければドンドン楽しくなっていくと思いますのでぜひ関ブロにご参加をお願いします。』

田中 芳明 委員長

台風と共に委員会にお邪魔しましたがそんな中でも集まって会議をしてすごかったです。ちなみに広報は中止になりました。

さて、いよいよ大会本番です。次回のかわら版は大会終了後になります。関ブロ特集「関ブロチャレンジS&A」はまだまだつづきます。

終了直後は対外委員会 エクスカーション ナイトマップ 会長会議の後日談をお送りしたいと思います。おたのしみにも！
関ブロラストパートも終盤です。みんなで頑張ってくださいませ。

ドキュメント 研修と交流の集い

朝。会場に到着すると、緑のポロシャツを着た狭山YEGの皆さんが元気よく登場。受付横にはよく冷えた「狭山茶」のサーバーがあり、早速名産品のおもてなしを受けたのでした。午前中は3つの分科会に別れそれぞれの見聞を広げました。お茶の街・狭山をテーマとした第2分科会では、聞き酒ならぬ聞き茶が行われた外、先日の放射性物質検出のニュースに際してもタイムリーなお話が聞けました。



午後。式典に続いて行われた「小宮一慶講演会」では、日本を取り巻く厳しい経済情勢の指摘に続き、明日から直ぐに取り入れられる、元気の出る経営哲学が講演され、これに続く「フラガール絆キャラバン」では、ボランティアでキャラバン活動を行っているダンサーの皆さんの、震災復興にかける気持ちに大感動し(写真)、微笑みかけるような優しい踊りと身のこなしに参加者一同すっかり心癒されたのでした。常磐ハワイアンセンターは10月より営業再開のことです！



夜。大懇親会がでは県内YEGの皆さんと交流しました。埼玉連メンバー内での「フェイスブック」活用状況など、興味深いお話を聞くことができました。そしてこの日さいたまYEGメンバーには、直前に迫った関東ブロック大会のPRという重要な任務(写真)。多くのメンバーの協力により、前方ステージのみならず、横階段上まで横断幕とのぼりて覆いつくし、盛大にアピールを行うことができました。

終了後、一日運営にあたった狭山YEGの皆さんと挨拶を交わし、会長同士が固い握手(写真)。大役を終え、笑顔が溢れる狭山の皆さんの姿に、関東ブロック大会への思いを強くした一日でした。

